

保護者と共に よりよい教育活動をめざして

浜分小学校

第26回 わくわくPTAまつり

10月22日(土)に、PTAまつりが3年ぶりに開催されました。コロナが流行している中でしたが、感染対策をしっかりと行いながら、子どもたちのために工夫してできることはないかを考え、準備を進めました。

例年であれば、子どもと保護者が一緒に参加できるイベントでしたが、今回は子どもたちのみで、2学年ずつ3部制に時間を分けて行いました。

1階の各教室では、「くじ」「スライ



ムづくり」「バルーンアート」「ヨーヨー釣り」「プラ板づくり」の中から自分の希望するコーナーで思い切り楽しむ様子が見られました。

体育館では、道南で活躍する人気のマジシャン高野太吾さんによる「マジックショー」が行われました。次々に披露される不思議で驚きの体験に子どもたちも大喜びで、歓声と拍手に包まれました。子どもたちにとって笑顔いっぱい楽しい一日となりました。

朝の読み聞かせ会

PTA活動に「朝の読み聞かせ会」があります。コロナ禍で、対面での活動が難しくなりました。しかし、子どもたちとふれ合う機会を大切にしたいという保護者の声もあり、昨年度からオンライン「Zoom」を使用した読み聞かせを行っています。



読み手側には子どもたちの反応がわかりづらい面もあるのですが、聞き手側には音量や画面いっぱいでの挿絵などがとてもわかりやすく、子どもたちに好評です。画面にくぎ付けになって、絵本の世界を楽しむ姿が見られます。



絵本の世界に引き込まれる子どもたち

環境整備作業

7月9日(土)に「環境整備作業」が行われました。これもPTA活動の一つで、年に2回行っています。

今年度は、「花壇とプランターへの苗植え・草取り」「校舎内のペンキ塗り」「体育館の明かり取りの清掃」を行いました。休日にもかかわらず、保護者・子ども・教員の総勢106名が集まりました。当日は気温も高い中、汗をかきながら、「学校をきれいにしたい!」という思いで、子どもたちも一緒に活動しました。校舎内外も見違えるようにきれいになり、子どもたちも喜んでいました。

日頃手の届かないところの清掃や修繕などサポートをしてくださるこの活動は、大変助かっています。子どもたちが気持ちよく学校生活を送れるように続けていきたいと思っています。

(浜分小学校教諭 長谷川 理美・廣瀬 葉子)



玄関の周りを華やかに